

SELECTED STUDENTS' WORKS

from studio course 2003

TAKEYAMA STUDIO "FLOATING THEATRE"

MASANORI YANO

MASAHIRO SAITO

TETSUYA MASAKI

TAKAMATSU STUDIO "ARCHITECTURE AS MONUMENT"

HIROYUKI FUJII

MASAHIRO MAEDA

NAOKI WAKAE

スタジオコース

学部の4回生は毎年「スタジオコース」と呼ばれる設計演習課題に取り組むことになる。

それぞれの担当教官が独自のテーマを設定し、学生はそのテーマに応じて、自らの望むコースを所属する研究室に関係なく自由に選択するといった、いわば卒業設計の前哨戦だ。

その様々な作品の中から、3コース7名の作品をここに紹介する。

MUNEMOTO STUDIO "TIME"

TORU OSA

STUDIO COURSE

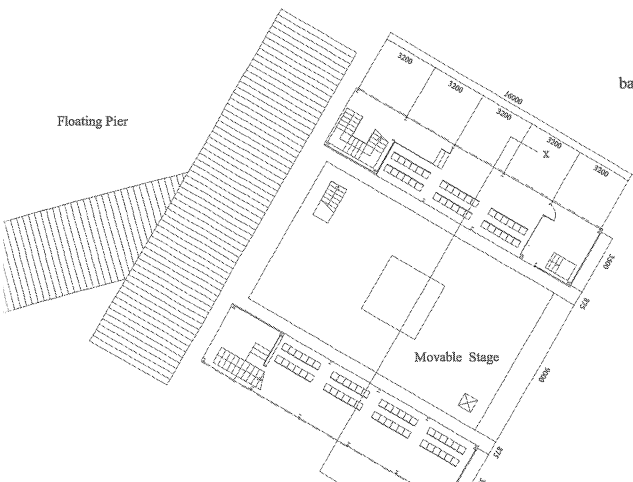
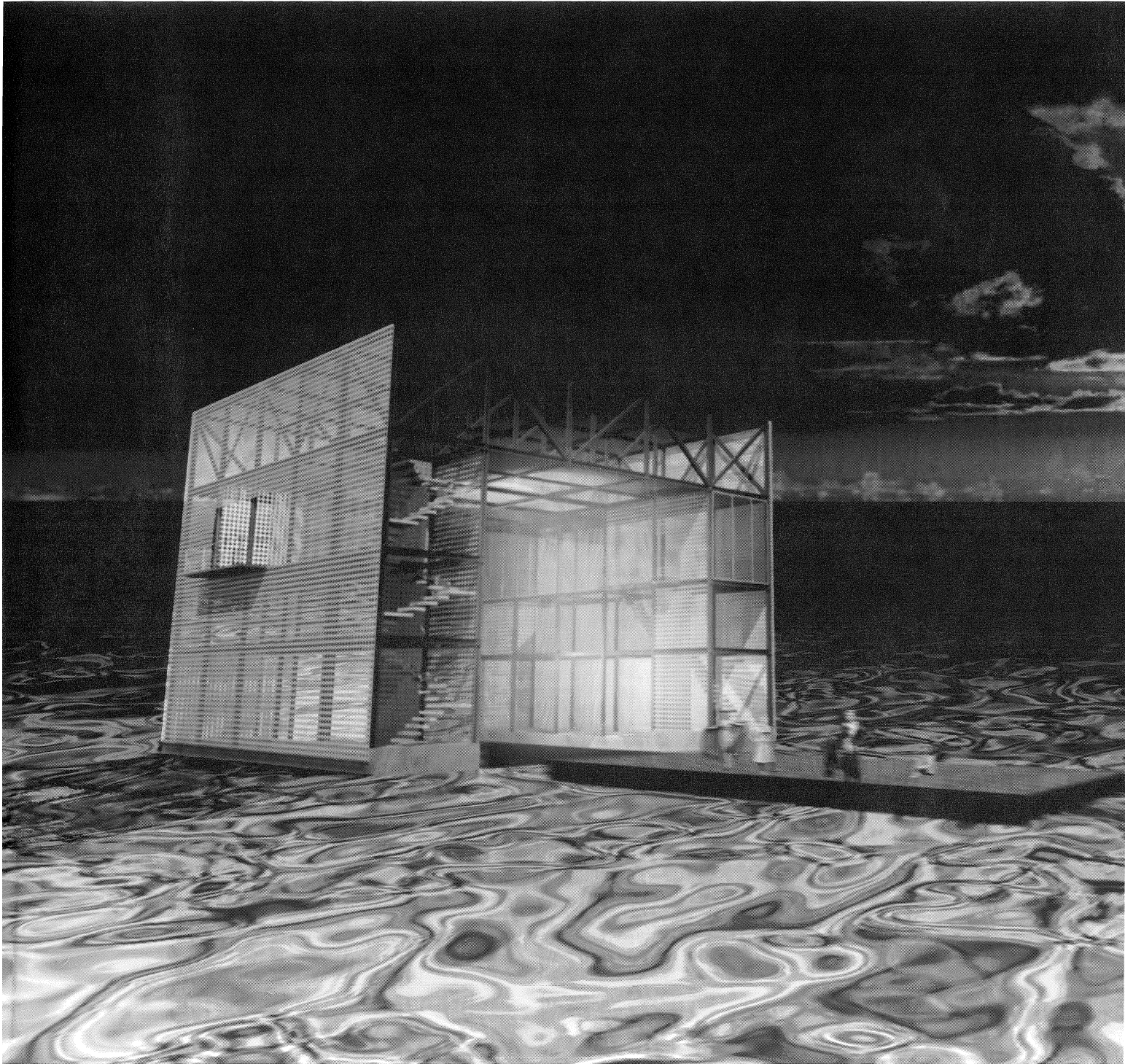
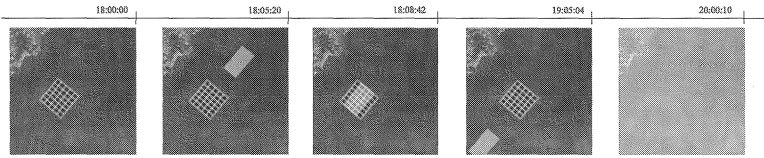
In the 4th grade, undergraduate students take the design class called 'studio course'.

Each professor sets up his original subject, and students select freely regardless of their laboratory.

These studios, so called, are 'the preliminary skirmish' of diploma projects.

We will introduce 7 works among the various courses.

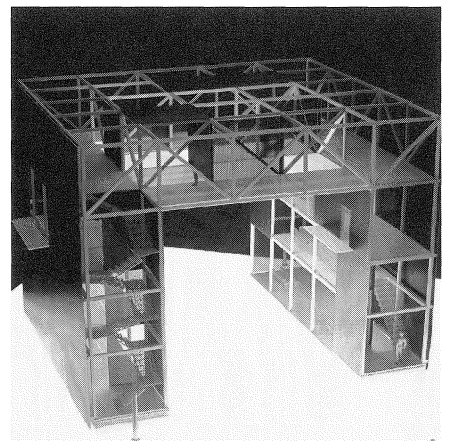
FLOATING THEATRE/INCOMPLETE
 TAKEYAMA STUDIO 2003
 MASANORI YANO



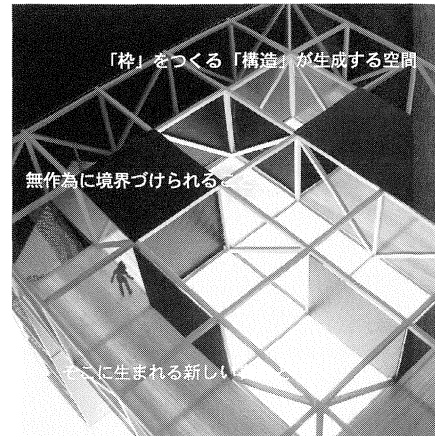
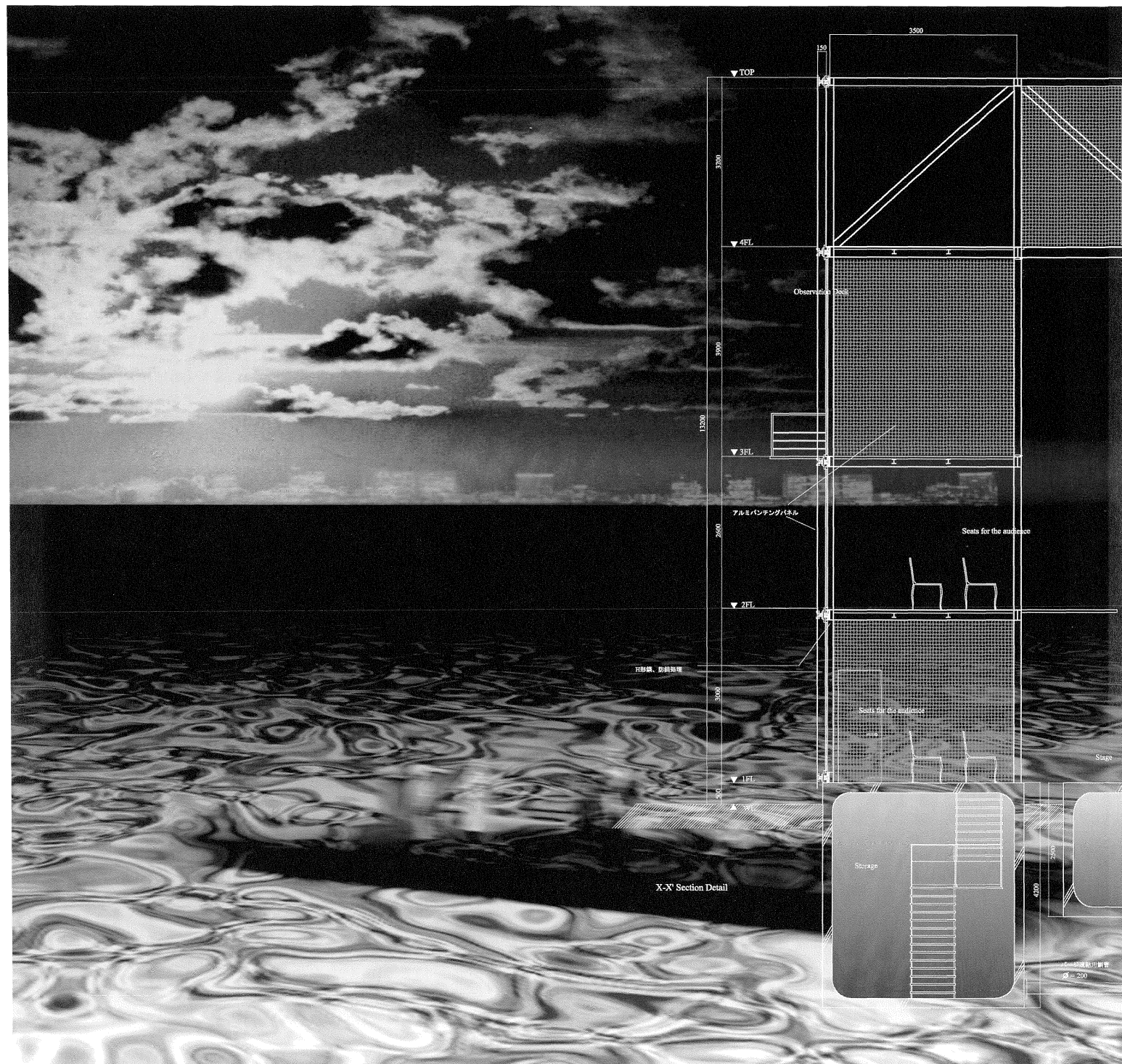
basic level plan

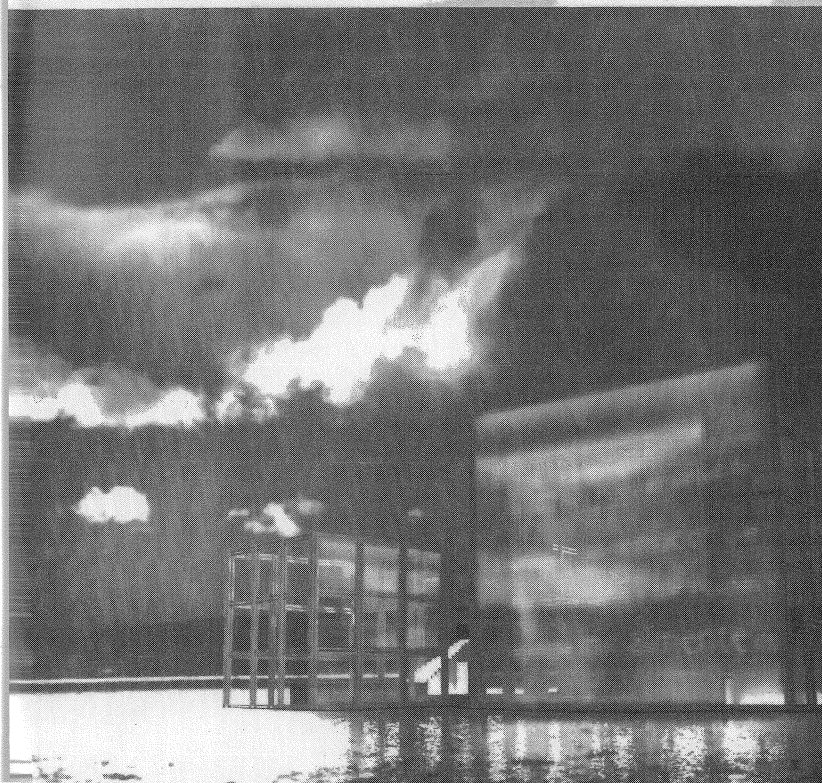
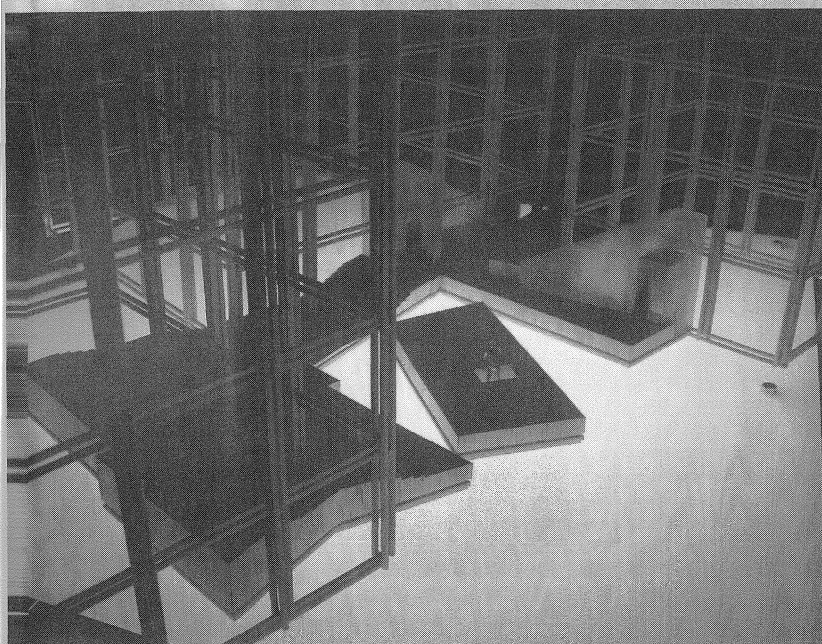
DATA

- Site : Lake Biwa
- Structure : Steel
- Surface Area : 482m² + ?
- Capacity : 156 Seats
- Function : Theater
 Cafe
 Observation



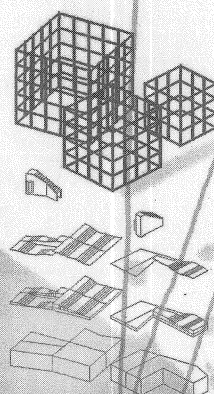
琵琶湖、そこは無限の広がりを持つWater Levelの世界。そこには地上のような安定した手がかりは存在しない。そこにあるのはただ風景と水面のみ。その湖上に「枠」を設けること、これがこのシアターの出発点である。強固に組まれたこの枠には風景を切り取ることで、シアターから抜き取られてしまった舞台の痕跡という2つの意味を持つ。痕跡に挿入される舞台によって生まれる劇場はその姿を無数に変化させる・・・



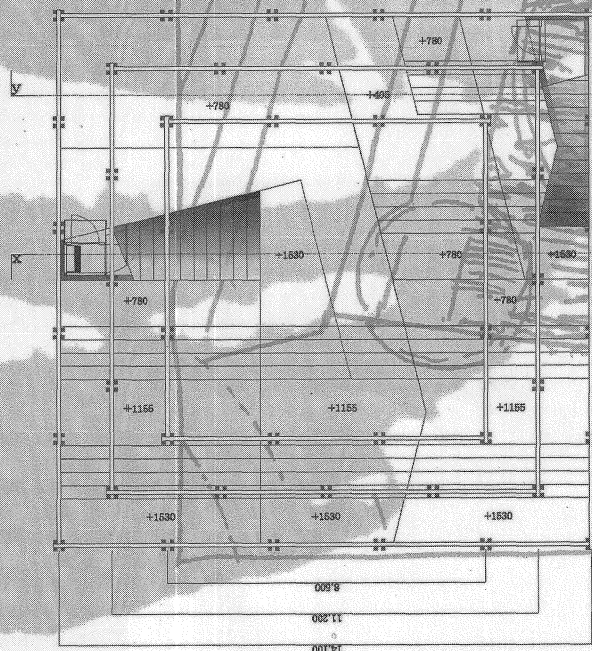


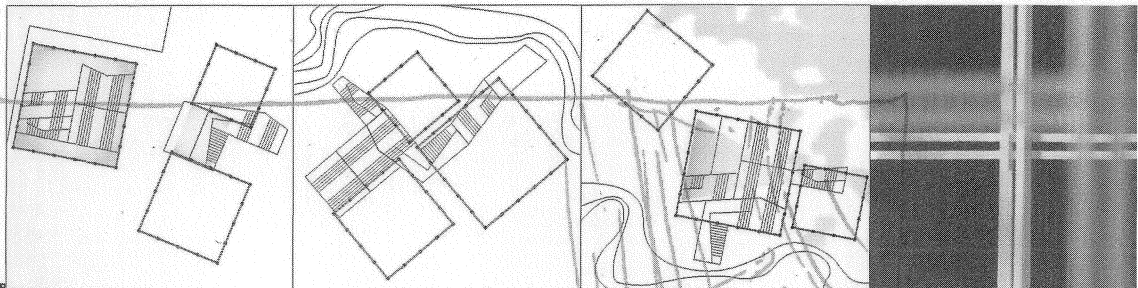
この建築はある特定の敷地を持たない。湖すべてがこの建築に与えられた。

当然のごとく横たわる広大無比なこの広がりの中で、



Plan of +2'550 1:200

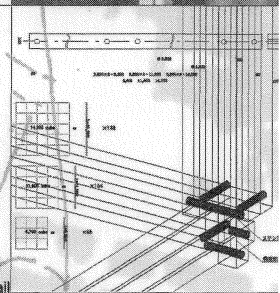




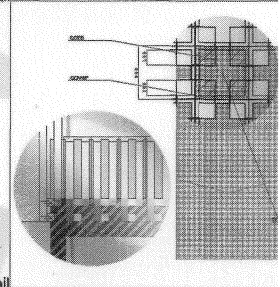
Site Plan Variations



Flame Detail



ある一日のための、ある演者のための、そこに居合わせた人々のための、祝祭の空間しつらえること。



Barge Detail

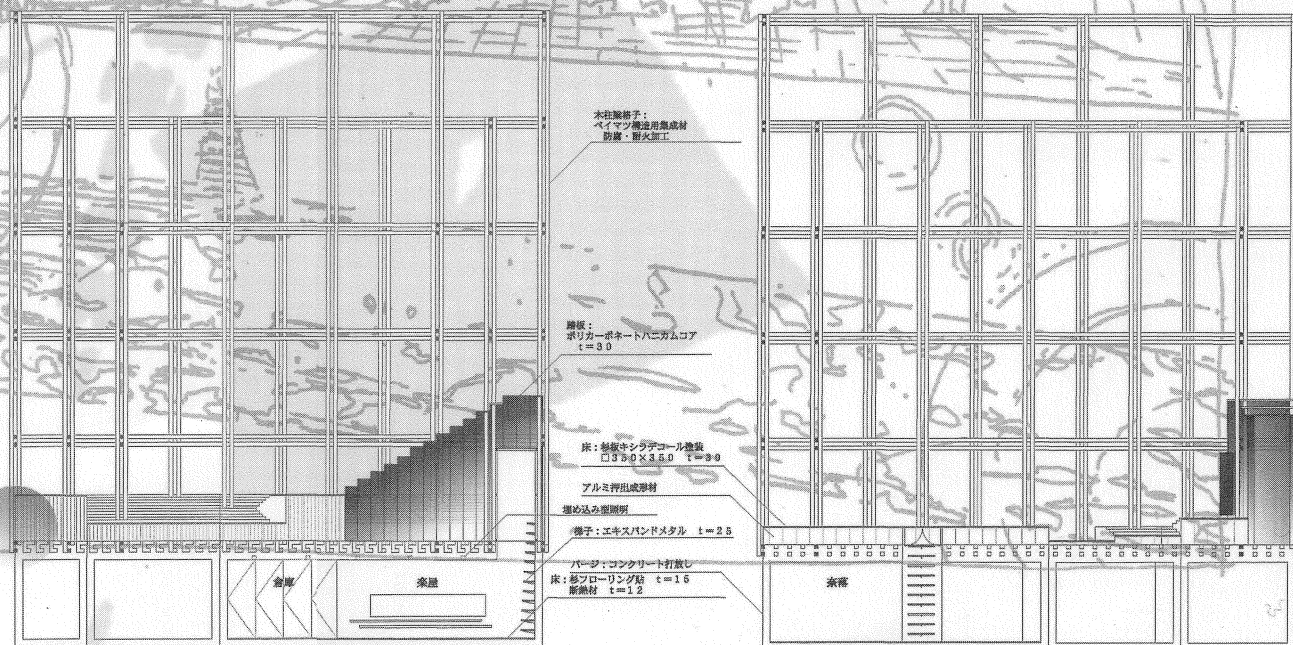
6つの階段状のバージ 正方形を分割して得られたこれらの地形はとりとめもなく漂う。

等価な部材で組まれた木造梁柱グリッド 6つの地形を繋ぎとめる。

止め処ないものにある不自由さを企図することで虚構の世界を創りあげる。

Section of X-X' 1:200

Section of Y-Y' 1:200



湖螢 — umihotaru —

Theatre Of Verfremdungseffekt

「よいかい、ポリー、これはだれだつてすることなんだよ！」
「じゃあ、あたしは例外だわ。」

ブレヒト『三文オペラ』

不正をあまり追及するな
この世の冷たさに逢えば
不正もやがて凍りつくさ
考える
この世の冷たさを

ブレヒト『三文オペラ』

「この仕事はあなたにしか出来ないのです」
「何を言う、一人の男にしか為し得ない仕事などありはしない」

ブレヒト『ガリレオの生涯』

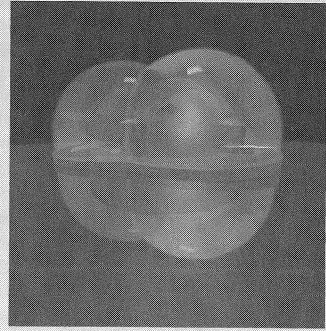
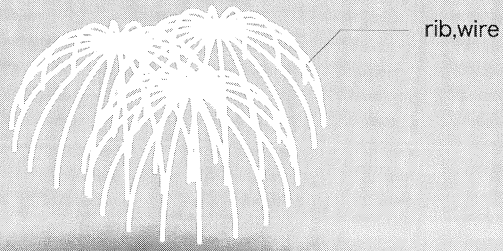
Verfremdungseffekt【異化効果】

B.ブレヒトの演出において中心的な役割を果たすこの概念は今やあらゆる分野に波及している。
演技者に対する安易な同化を拒み、見るものにあくまで客観的な目を要求する。

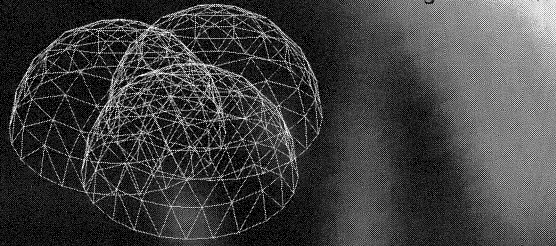
虚構という餌に見入られた観客はいつの間にか現実という罠にかかってしまう。
身動きのとれなくなったその時、演劇の真の姿を感じるのだ。

この劇場では水面にその思いを託してみたい。
観客はその水面が目に入った時、自分のいる場所を、現実を感じるだろう。

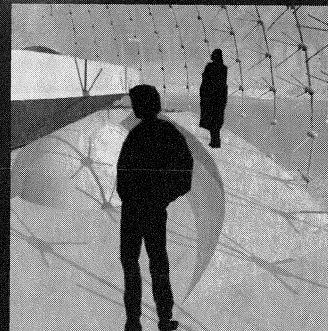
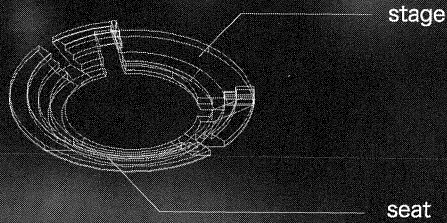
structure
屋根を支える構造



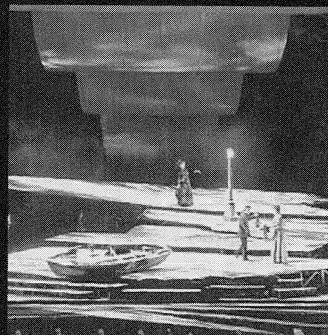
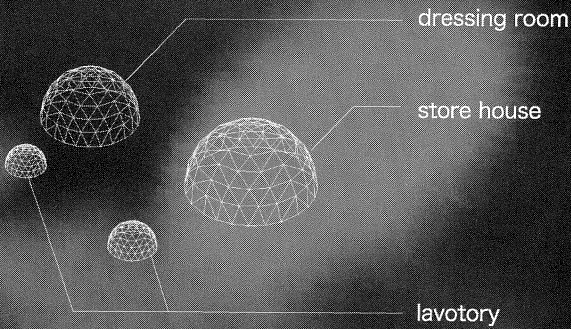
roof
三つの半球が建物全体を覆う



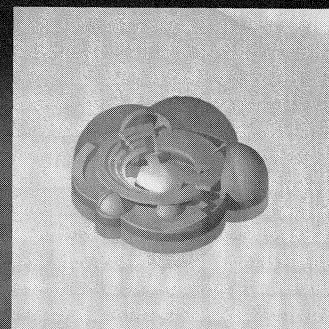
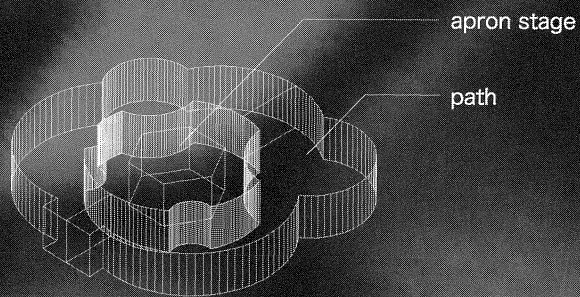
audience seat
演者を取り囲む観客席



structure ball
観客席を支え、諸機能をもつ



berge
建築を支える浮力を与える

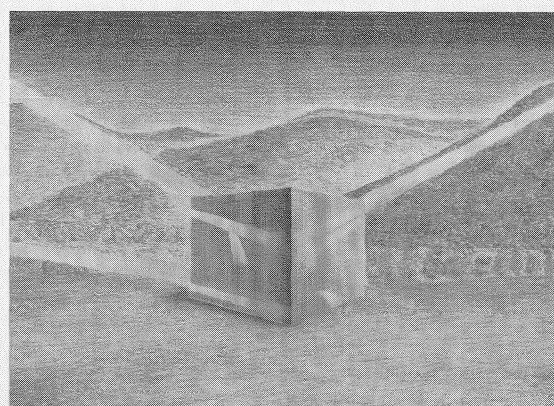
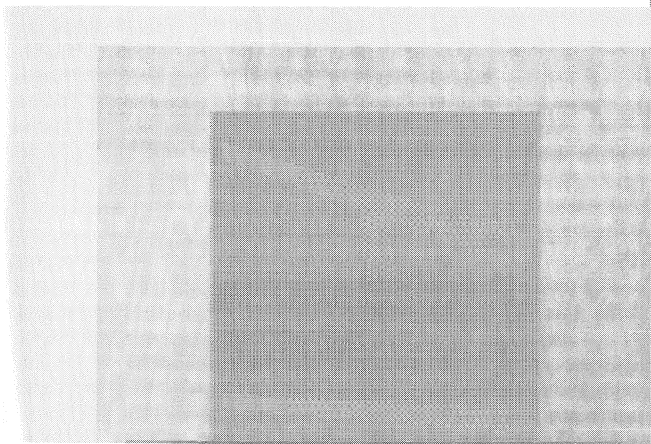


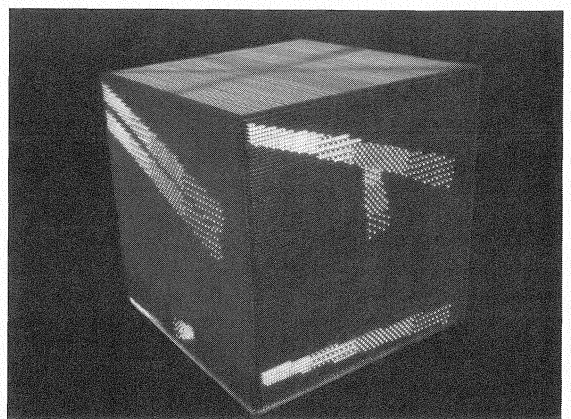
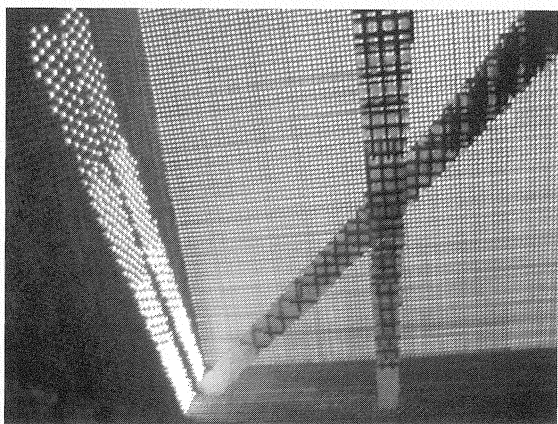
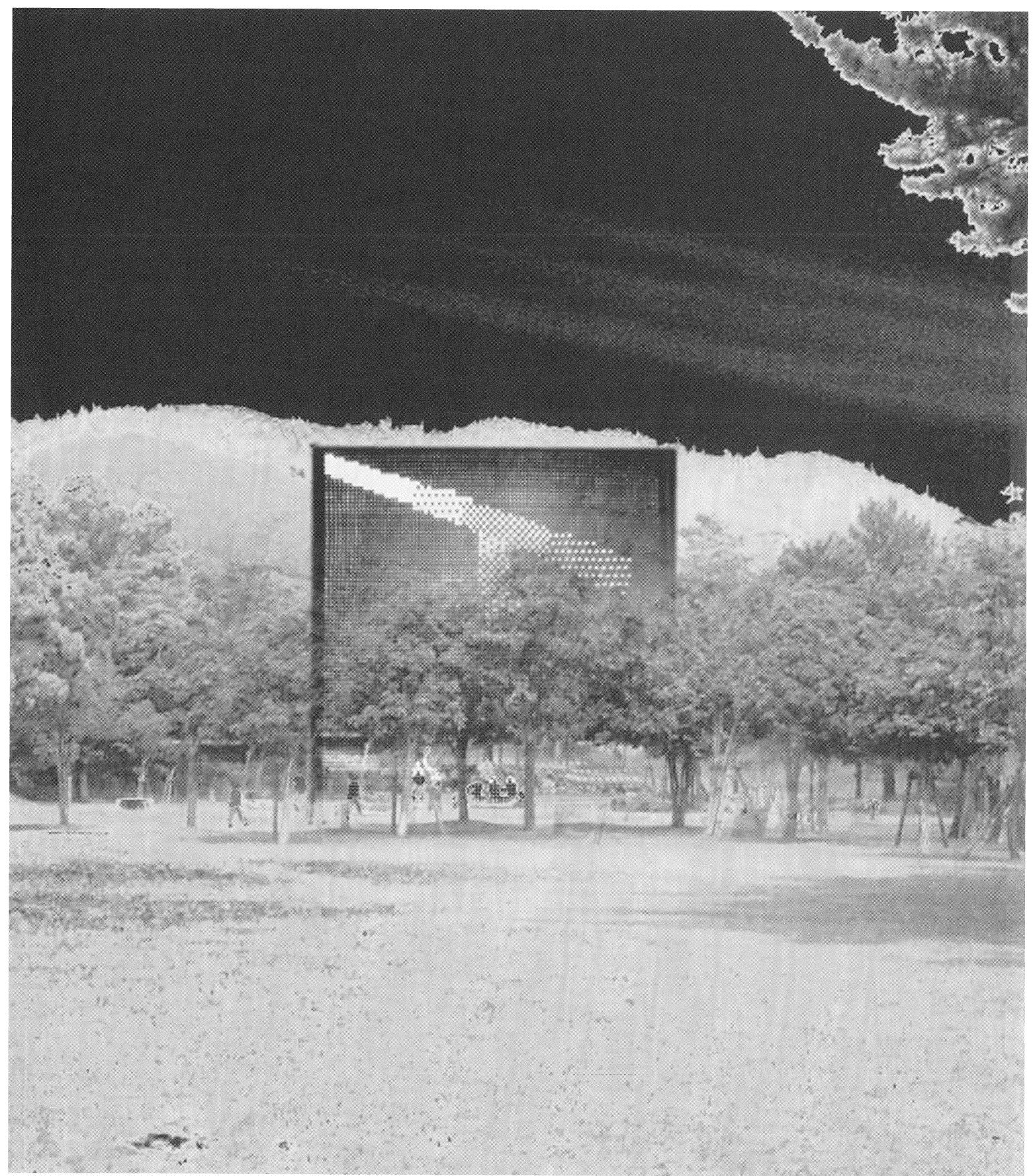
象徴する行為とは、
無から有を形づくるのではなく、
すでに世界に偏在する、
形にならないエネルギーを、
抽出する行為である。
その時までいまだに、
目に見える形で現れていなかったものを、
目に見える世界に出現させる行為である。
祭りを連想する。
いまだ現れていないで、
覆い隠されていたもののペールをはがして、
それが立ち現れてくるようになる状態を、
ギリシャ語でポイエシスという。
これは祭りの特殊解といえる。
このポイエシスを建築できないか。

特殊条件が必要である。
建築でのそれは、
無条件に、
美しく、
神聖なる地である。

その地に、
その地における、
ポイエシスを、
挑発し、
たちあげる。

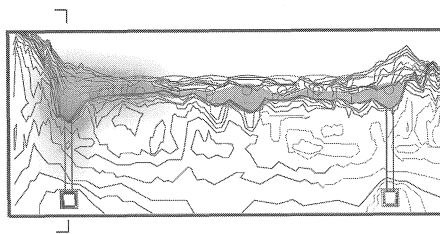
TAKAMATSU STUDIO
飛火野
HIROYUKI FUJII



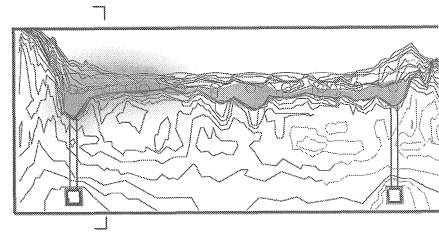


Artificial Cliff-自然と象徴-
 Takamatu-labo.studio course
 masahiro maeda

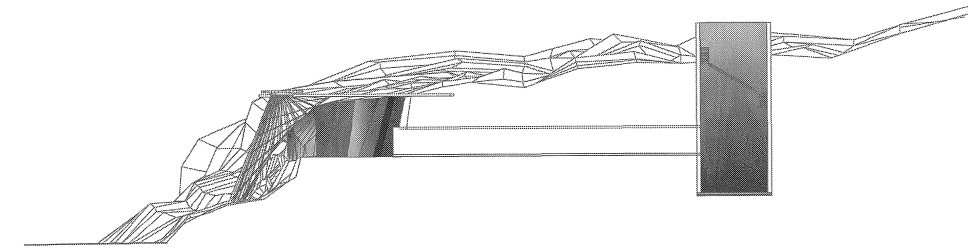
Time Sequence



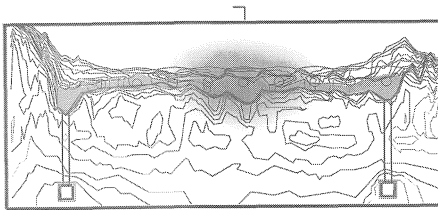
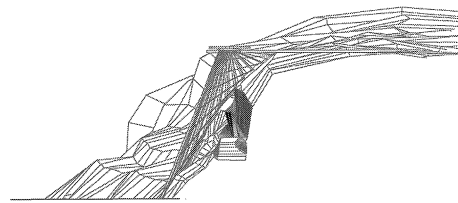
time 0:00
 water level +1900



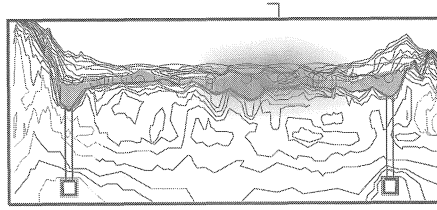
time 0:01
 water level +1950



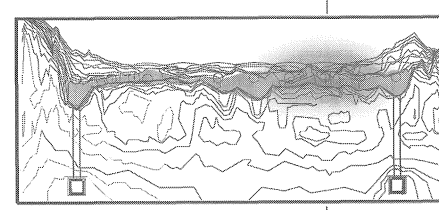
Series of Section 1/400



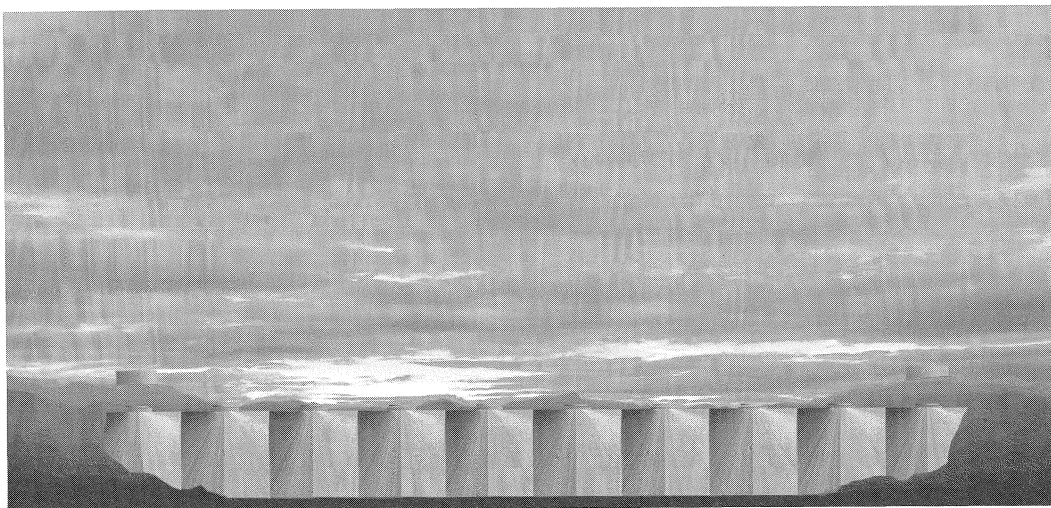
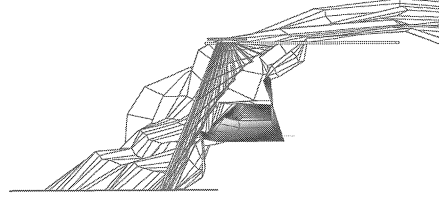
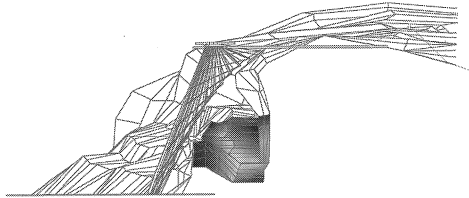
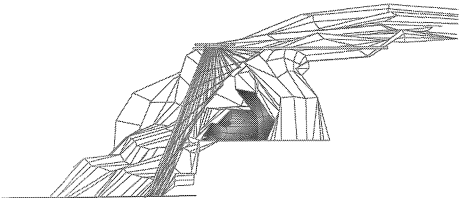
time 0:05
 water level +2150



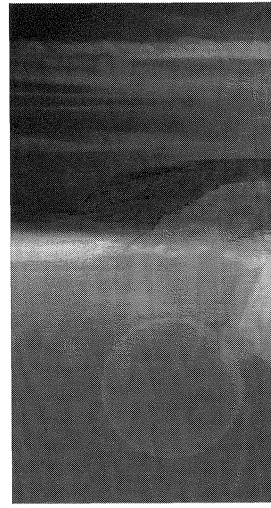
time 0:06
 water level +2200



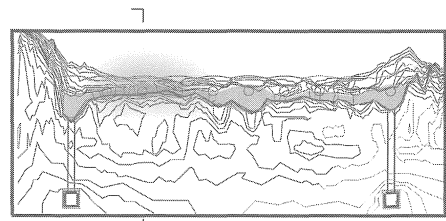
time 0:07
 water level +2250



+7000(max)
 +3000
 0
 -3000
 -7000(min)
 water level

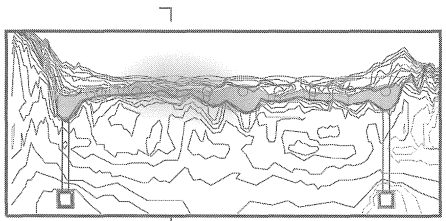


North Elevation



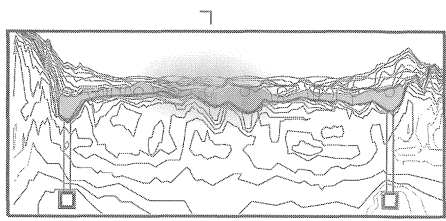
time 0:02

water level +2000



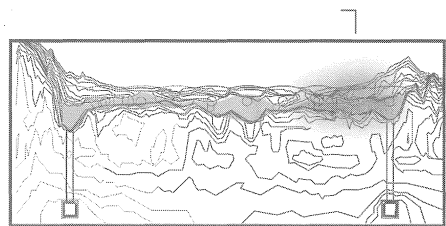
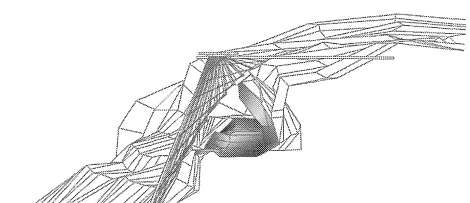
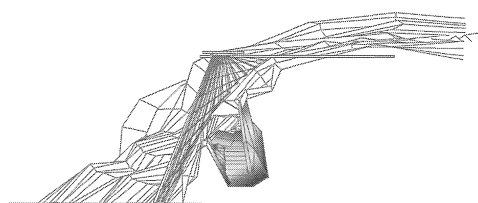
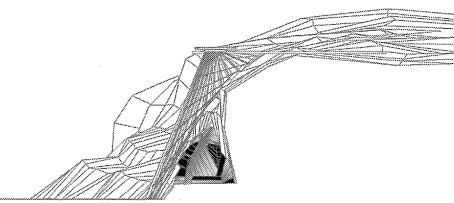
time 0:03

water level +2050



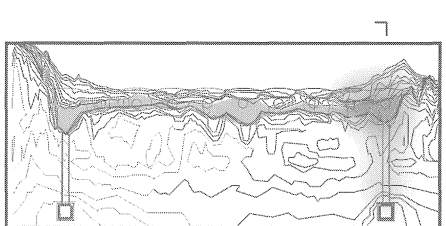
time 0:04

water level +2100



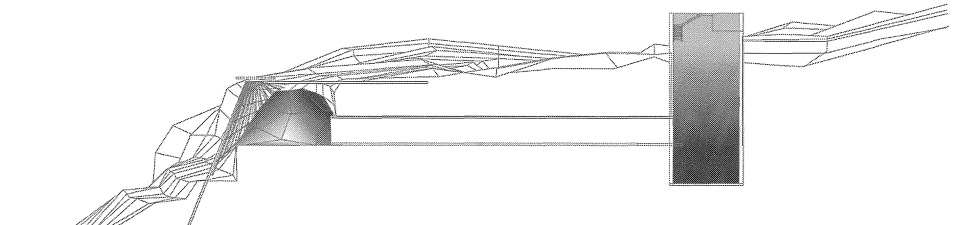
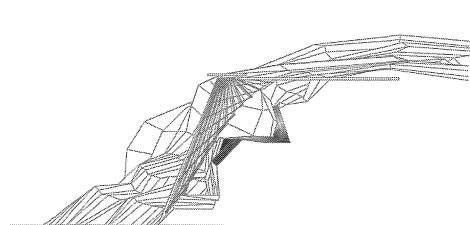
time 0:08

water level +2300

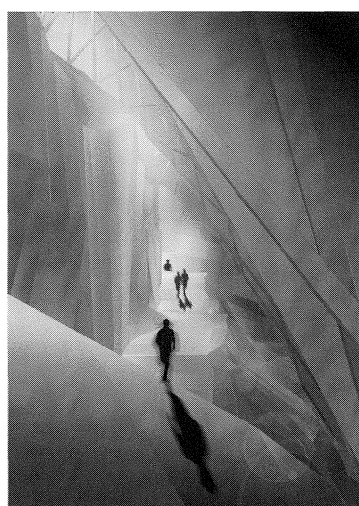


time 0:09

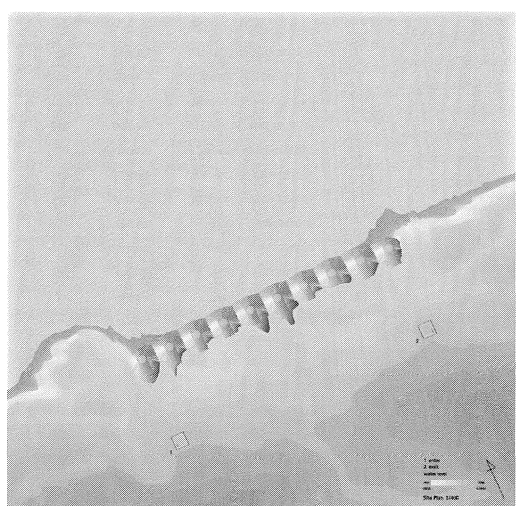
water level +2350



Exterior perspective



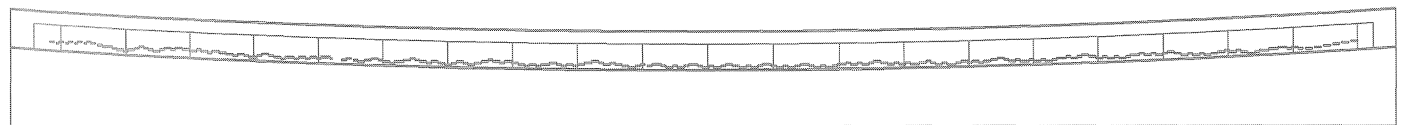
Interior Perspective



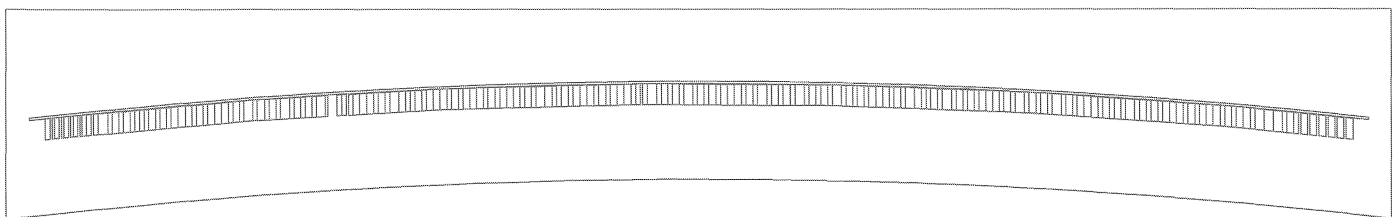
Site Plan

Quand eu vou cantar
 voce nao deixa
 e sempre vem a mesma queixa
 diz que eu desafino
 que nao sei cantar
 voce e tao bonita
 mas sua beleza
 tambem pode se acabar
 se voce dizer que eu desafino, amor
 saiba qui isso em mim provoca imensa dor
 so privilegiados tem ouvido igual ao seu
 eu posso apenas o que Deus me
 se voce insiste em classificar
 meu comportamento de anti-musical
 eu mesmo mentindo devo argumentar
 que isso e bossa nova, que isso e muito natural
 porque voce nao sabe, nem sequer pressiona
 de que os desafinados tambem temo coracao
 fotografei a voce na minha Rleiflex
 revelou-se a sua enorme ingratitude
 so nao poderia falar assim do meu amor
 este e o maior que voce pode encontrar, viu?
 voce com a sua musica esqueceu o rincipal
 e que no peito do desafinado
 no fundo do peito bate calado
 e que no peito do desafinado
 tambem bate um corasao

fulutter e



Section 1/1000



Plan 1/1000

鳴竜 (flutter echo)

天井と床、両側壁などが互いに平行した剛壁である場合、拍手、足音などがこの平行面の間を多重反射して特殊な音色をもって聞こえるという現象。

ささやきの回廊 (whispering gallery)

反射面が大きな凹曲面を作っていると、音はその面に沿ってすべるように何度も反射し、ささやき声が非常に明瞭に聞き取れる現象。

whispering gallery



DESAFINADO -SLIGHTLY OUT OF TUNE-

Shin Takamatu Studio Course 2003 "ふたたび象徴としての建築" Naoki Wakae

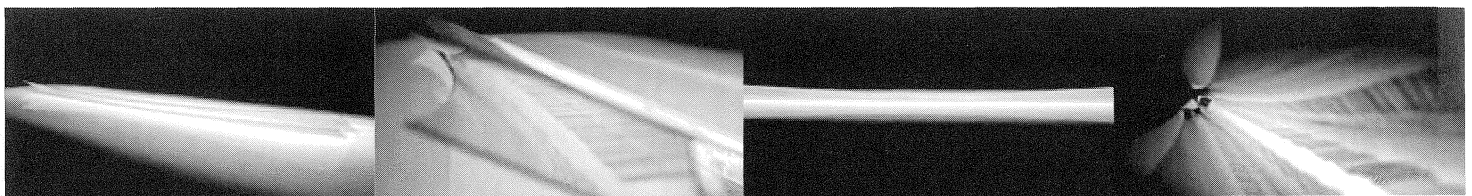
音楽には、国や人種を超えて、世界中の人々を一つにするほどの力がある。

様々な音楽がある中、私は、ボサノバに注目した。

ボサノバは、ラテンアメリカにおけるポピュラーミュージックの近代化の代表例であり、

ブラジル以外の国、特にアメリカにおいてのインパクトは非常に大きい。

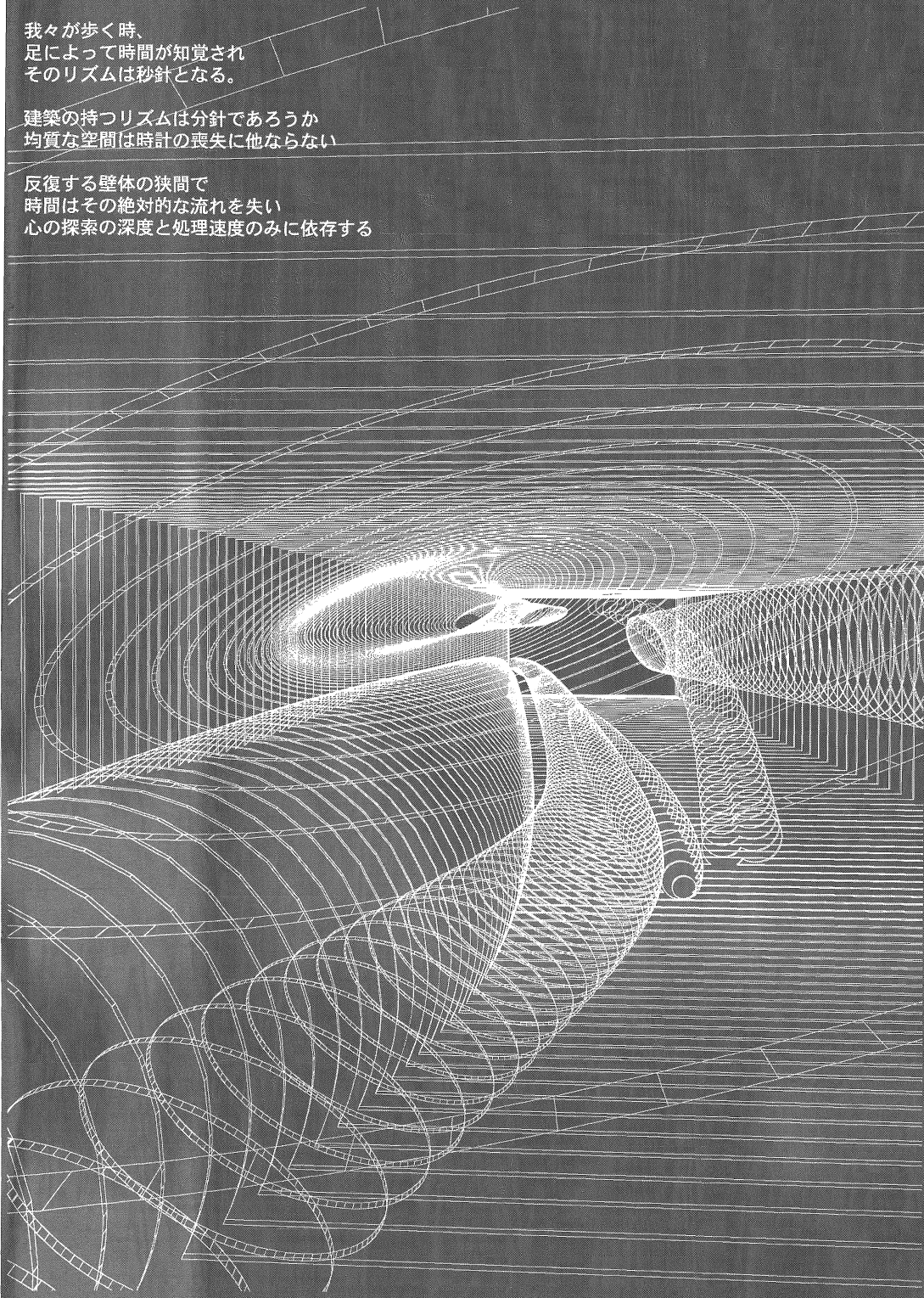
この建築においてボサノバのリズムは階段幅へと変換された。階段を踏み進むその足音は、DESAFINADOを奏でる……。



我々が歩く時、
足によって時間が知覚され
そのリズムは秒針となる。

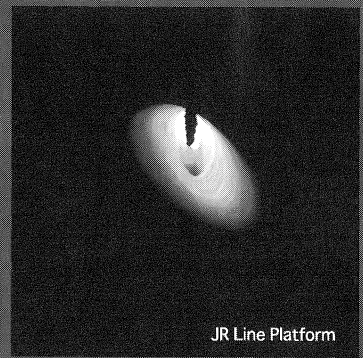
建築の持つリズムは分針であろうか
均質な空間は時計の喪失に他ならない

反復する壁体の狭間で
時間はその絶対的な流れを失い
心の探索の深度と処理速度のみに依存する



STATION Stream of the City

Toru Osa ~Munemoto Studio~



JR Line Platform



Rural Side
North Dire

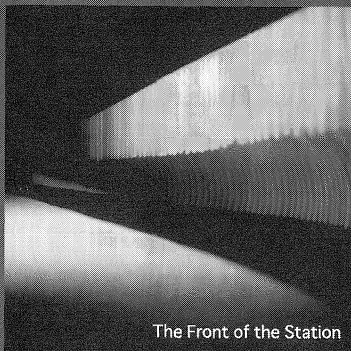
South Direction of t

かつて、まちの中心部として設定されて
権威を失って久しい。

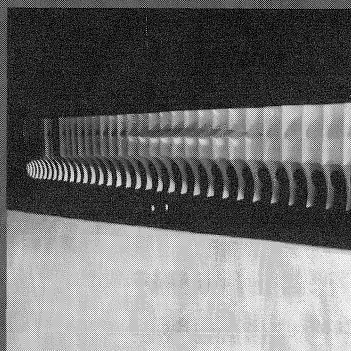
その現象は地方の駅、あるいは中心街か
ターミナル駅に顕著である。
乗り換えのために人の移動はあるものの
地域全体への寄与は僅かなものでしかな
遂には地域交通に横断するかのよう
駅前・駅裏のアクティビティーに立ち
交通問題、経済、あるいは景観に影を落

敷地として設定した山科駅も、京都から
JR、京阪電車、地下鉄東西線の交差する
その地域発展としての時間軸から大きく
取り残された存在となっている。

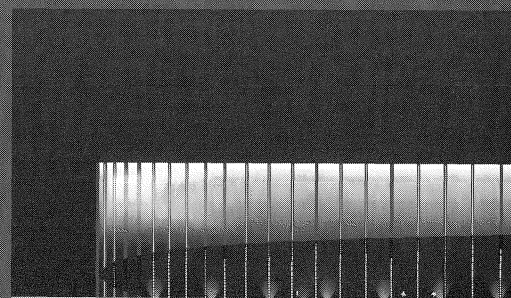
都市の時間軸を可視化させたこの建築は
コンクリートの壁体から成り、その前後
及び交通的に結合させる。
人々はこの壁体に空けられた連続的な空
リズムを感じながらこの駅を利用するこ

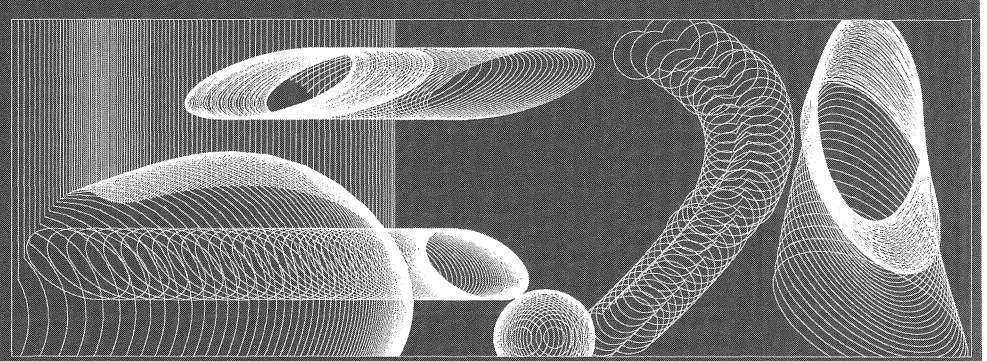
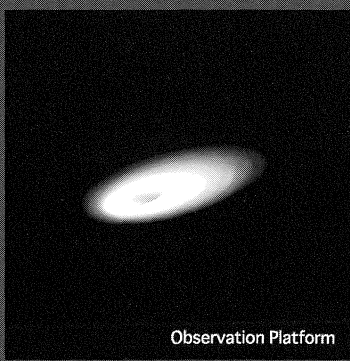
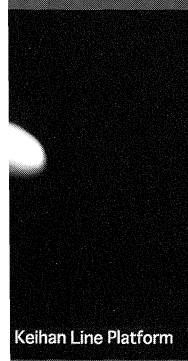


The Front of the Station



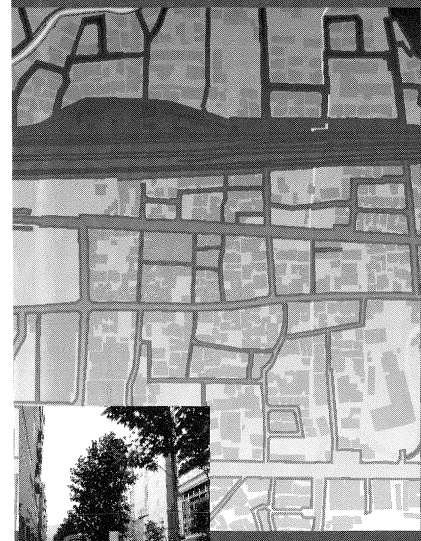
壁体は滑らかに形をかえながら平行に並ぶ。
ガラスの皮膜に覆われて、南北の時間軸を遮ることなく、
人・自動車及び視線を透過させる。





VOID MODEL 1/800

Station



SITE MAP 1/8000

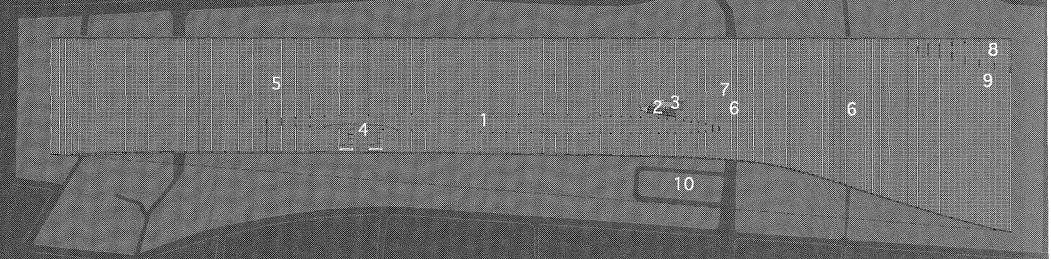
が

場所
であるが、

り返される

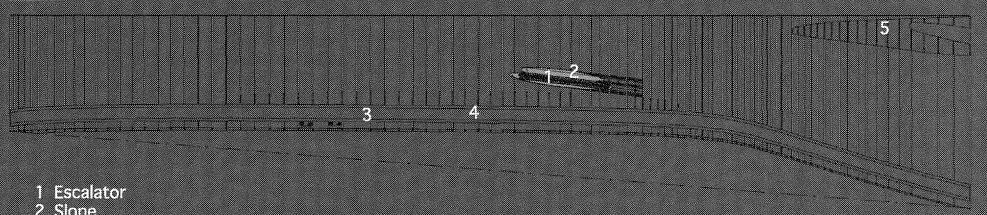


エッジに切り取られながら
朝日は内部へと侵入していく



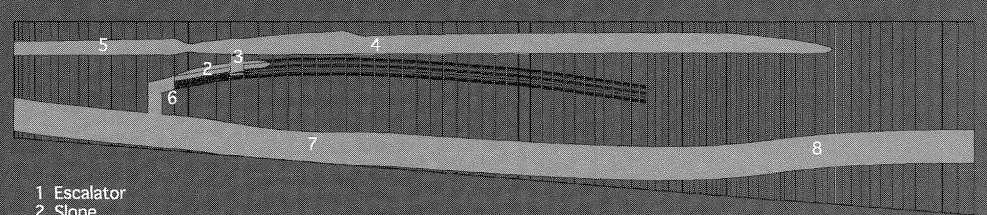
- 1 Entrance Hall
- 2 Escalator
- 3 Slope
- 4 Keihan Line Ticket Gate
- 5 Station Office
- 6 Pathway of Cars
- 7 Pathway Of Bicycles
- 8 Freight Depot
- 9 Freight Yard
- 10 Bus Terminal

PLAN +200 1/4000



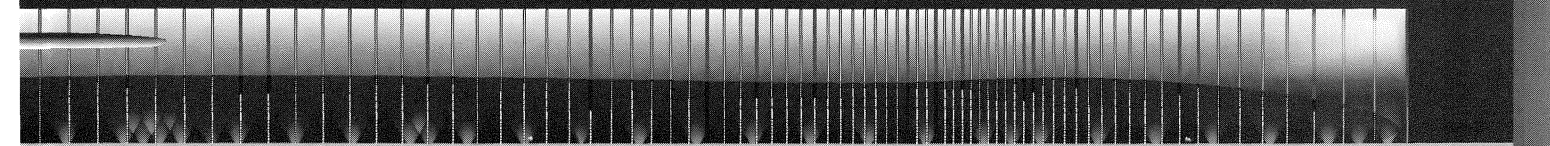
- 1 Escalator
- 2 Slope
- 3 Keihan Line Platform
- 4 Keihan Line Railway
- 5 Lower Part of JR Line Platform

PLAN +800 1/4000



- 1 Escalator
- 2 Slope
- 3 JR Line Ticket Gate
- 4 JR Line Platphorm
- 5 JR Line Railway
- 6 W/C
- 7 Observation Platform
- 8 Café Area

PLAN +3000 1/4000



SOUTH ELEVATION 1/2000

Profile

Kyoto Univ. Architectural Design "Studio Course 2003"



1980.4.9
1996.5
2004.4~

京都に生まれる
TERENCE CONRANの「THE ESSENTIAL HOUSE BOOK」を¥6750にて購入
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 竹山研究室在籍

矢野 雅規/Masanori Yano



1981.7.8
1999.8.6
2004.4~

愛知に生まれる
蒼すぎた空
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 竹山研究室在籍

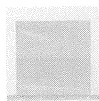
斎藤 全弘/Masahiro Saito



1979.7.25
2000.8~9
2004.4~

北九州市、「製鉄の町」八幡に生まれる
6週間をかけ、ヨーロッパを廻る
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 竹山研究室在籍

真崎 鉄也/Tetsuya Masaki



1980.9.22
1998.?
2004.4~

大阪に生まれる
金曜ロードショーで「紅の豚」見て設計図を引きたいと思い建築に魅かれる
京都大学工学部建築学科 高松研究室研究生

藤井 洋之/Hiroyuki Fujii



1980.4.16
1980.4.16
2004.4~

奈良、平群町に生まれる
1980.4.16に生まれたこと
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 布野研究室在籍

前田 昌弘/Masahiro Maeda



1980.10.20
2002.12
2004.4~

大阪、堺市に生まれる
伊東豊雄の設計演習を受ける
京都大学大学院工学研究科建築学専攻 宗本研究室在籍

若江 直生/Naoaki Wakae



1980.8.1
1997.?
2004.4~

鳥取に生まれる
自分の高校の改築に際し、違和感を覚える
京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻 伊勢研究室在籍

長 徹/Toru Osa